



一隅を照らそう
12月号

383号
毎月28日発行

E-mail: info@tougakuin.jp



今年の掲示板

住職 中島 有淳

戦後八十年の今年も、日本初の女性首相・高市氏の就任や、大阪・関西万博、コメ価格の高騰など：様々な事がありました。そんな一年、寺の掲示板にしたためた標語をふり返ってみます。

- | | | |
|-----|--------------------|---------------------------|
| 一月 | 想いを正す | 一花開けて 四方の春 |
| 二月 | 真心は通じるよ | まことのことばに 立ち返る |
| 三月 | いのちのバトンを | 自分は何故 生まれて来たのか |
| 四月 | 受け継いで今自分のバトンを生きている | 花一輪の 大宇宙 |
| 五月 | 最も簡単な返事は 実行である | 暫くは 五月の風に 甘えたい
(上旬に同じ) |
| 六月 | 命は かぎりある事なり | 常が大事 |
| 七月 | 覚悟をもつ | 笑いは人の薬 |
| 八月 | 相和し 相敬い | 善は幸いを 悪は災いを |
| 九月 | 争いを起こさない | 自らも苦しめず 他人をも苦しめない |
| 十月 | 美しきもの 満ち | 花びらごとに その色の光が輝く |
| 十一月 | 私は慈しみの父であり 悲みの母である | 和を以て 貴しと為す |
- 我が身をふり返ってみても、日々は悲喜こももですが、当たり前に思える毎日は、当たり前でないのだとつくづく感じます。本年も色々とお世話になりました。良いお年をお迎え下さい。

星祭供修行

十二月二十二日(月) 冬至 午後二時

来年の運勢が、冬至から変わりますので悪運を転じて吉運となりますよう御祈禱を致します。ご希望の方は、申込書にご記入の上、十二月八日までにお申込み下さい。※世帯毎に紙札一紙、懐中守(名入り)人数分を授与します。

元旦開運初護摩供修行

元日 午前五時 午後二時 御志納金一紙 五円

増益特別護摩札

※ご希望の方は前以てお申込み下さい。御札はご自身で定められた清浄な場所に、丁寧に祀り下さい。



錦秋

秋も深まり 境内の銀杏の太木は 黄金色に輝き 色とりどりの木々の葉が ハラハラと風に舞い まあるい赤い実をつけた モチの木に緑に 秋空と 見事な色彩のハーモニーを 奏でています



秋日和

(遊)

行事案内

- ◎八日 午後二時 薬師如来祈禱会 観音経誦誦
 - ◎十八日 午後二時 観音経誦誦法要(於・神木観音堂)
 - ◎二十二日 午後二時(冬至) 星祭供修行
 - ◎二十八日 午後二時 不動明王護摩供修行
 - ◎令和八年元旦 午前五時・午後二時 開運初護摩供修行
- *毎朝六時より公開で朝のお勤めをしております
ご都合のよろしい時にはご一緒どうぞ

今月は納の月です
ご参詣下さい

月例「止観(坐禅)会」…
12/6(土) 9:30~10:30 (500円)

◆◆来年は十二年に一度の御開帳!◆◆

川崎市内と東京都稲城市にまたがるローカルな観音霊場「準西国稲毛三十三所観音霊場」。十二年に一度・午年の御開帳がいよいよ来年の春に。期間は四月十八日~五月二日(十五日間)。当山の管理する第二十八番札所・神木観音堂でも、準備が本格化しています。是非ともお参り下さい。

あともかゝ

○本年も大変お世話になりました。……院内一同
○福島原発事故後はじめて、柏崎刈羽原発(新潟県)が再稼働へ。福島の後処理も未解決のまま、決断に踏み込んだという。人間は何を学んだといえるのか。反省はすぐに忘れてしまいます。
○昔からの風習で、暮れに近隣に「お釜」のお札と御幣を配達。いつの間にか家屋が取り壊され更地になった姿を見ると、この風習がいつまで続くかと気を揉みます。見慣れた風景も変わります。
○ウクライナ出身の関脇・安青錦(21)が来日三年目で横綱・豊か昇龍を破り初優勝、大関昇進も確実。スピード出世記録とか。
○開運初護摩札をお申込みの方には「たねせん」をお授けします。
○「枯葉散る夕暮れはく」の歌は昔から好きな歌です。でも落ち葉が大変。師走、お大事にお過ごし下さい。
皆さまのご平穩をお祈り致します。

合掌